# 須賀川地方広域消防組合人事行政の運営等の状況の公表

須賀川地方広域消防組合の人事行政運営の公平性・透明性を確保するために、平成26年度の 職員の任用や勤務条件等の人事行政の状況について、公表いたします。

- I 職員の任免及び職員数に関する状況
- Ⅱ 給与の状況
- Ⅲ 勤務時間の状況
- IV 分限及び懲戒の状況
- V 服務の状況
- VI 研修及び勤務成績の評定の状況
- Ⅷ 福祉及び利益の保護の状況

### I 職員の任免及び職員数に関する状況

1 採用の状況(平成27年4月1日採用)

DR/13*2*/VDB( 1 /9/001 1 12/	1 T 1 1/1/1	• /	
	試験	採用	計
	男性	女性	рI
消防職(高校卒程度)	8人	1人	ολ
一般職(高校卒程度)	0人	0人	97

### 2 採用試験の実施状況(平成26年度)

١	210,041,041,040,040,041,041,041,041,041,0	採用予	-L->= -K->K/	第1次試験	第1次試験	最終合格	競争率	
		定者数	申込者数	受験者数(A)		者数(B)	(A)/(B)	
	消防職(高校卒程度)	8人	81人	76人	19人	9人	8.4倍	

### 3 退職の状況(平成26年度)

定年退職	勧奨退職	普通退職	死亡退職	免 職	その他	計
7人	1人	2人	0人	0人	0人	10人

### 4 昇任の状況(平成26年度)

部長級	次長級	課長級	課長補佐級	係長級
0人	2人	6人	9人	12人

### 5 職員数の状況(4月1日現在)

区分		職	員 数	(人)			対前	年増減数	文(人)	
<b>△</b> 刀	平23	平24	平25	平26	平27	平23	平24	平25	平26	平27
消防職	198	195	200	207	209	2	<b>▲</b> 3	5	7	2
一般職	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
計	199	196	201	208	210	2	<b>A</b> 3	5	7	2

### Ⅱ 給与の状況

### 1 人件費の状況(普通会計決算)

区分	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B/A	(参考) 25年度の人件費率
26年度	千円 1 942 948	千円 30.466	千円 1 581 202	% 81.4	
, , , , ,	1,942,948	30,466	1,581,292	81.4	80.2

### 2 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数		給	与 費		一人当たり給与費
	A	給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	B/A
00 /- #	1 000	千円	千円	千円	千円	千円
26年度	208人	718,854	191,781	264,257	1,174,892	5,649

<sup>(</sup>注)1 職員手当には退職手当負担金を含みません。

### 3 ラスパイレス指数の状況

	平成25年度	平成26年度
本組合	107.7	97.0
福島県内市平均	107.7	98.6
全国地方公共団体平均	106.9	98.9

<sup>(</sup>注)ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の 給与水準を示したものです。

## 4 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(平成27年4月1日現在)

一般行政職								
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢						
283,366円	316,937円	36歳4月						

<sup>(</sup>注)平均給与月額は、扶養手当、住居手当、通勤手当、管理職手当及び特地勤務手当を加算した額です。

## 5 職員の初任給の状況(平成27年4月1日現在)

区	分	初任給
消防職	大学卒	182,800円
1日19月40	高校卒	153,500円

## 6 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成27年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
消防職	大学卒	262,100円	304,800円	362,100円
1月19774联	高校卒	218,300円	265,800円	317,700円

# 7 一般行政職の級別職員数の状況(平成27年4月1日現在)

	区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	再任用	計
7	標準的な職務内容	係員	係員	係長	課長補佐	課長	次長	消防長	廿江川	БI
	職員数	69人	18人	44人	62人	11人	2人	1人	3人	210人
	構成比	32.9%	8.6%	20.9%	29.5%	5.2%	1.0%	0.5%	1.4%	100.0%
参	1年前の構成比	33.2%	9.1%	23.6%	26.4%	5.8%	1.4%	0.5%	0.0%	100.0%
考	5年前の構成比	16.2%	10.2%	32.5%	31.5%	7.1%	2.0%	0.5%	0.0%	100.0%

## 8 職員手当の状況(平成27年4月1日現在)

## (1)期末手当・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当	計	備考
6月期	1.225月分	0.75月分	1.975月分	which is a control of the control of
12月期	1.325月分	0.75月分	2.075月分	職制上の段階、職務の級等 による加算措置 有
計	2.55月分	1.50月分	4.05月分	1-01-01-01-11

## (2)退職手当

区 分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度	その他の加算措置
自己都合	20.445月分	29.145月分	41.325月分	49.59月分	定年前早期退職特例措置
勧奨·定年	25.55625月分	34.5825月分	49.59月分	49.59月分	(2~20%加算)

# (3)特殊勤務手当

9/10///500000							
手 当 名		具件	本的内容	支給	支給方法·金額		
出動手当			Eし、又は、発生するおそれのある場合 Ř戒、鎮圧及び救護等の作業に従事し	1回	300円		
救急手当	消防法第2条第	9項(救急業務)に	規定する業務に従事したとき。	1回	救急救命士 300円 その他の隊員 200円		
高所作業手当	地上10メートルリ練のため、高所作		上の足場の不安定な箇所で行う救助、消火もしくは訓 業に従事したとき。				
			原子炉建屋(1号機から4号機)内において行うもの		に従事したとき oき 40,000円		
原子力災害対	東京電力株式会社福島第一	免震重要棟外	故障した設備等を現場において確認 するもの	当該業務に従事したとき 1日につき 20,000円			
応作業手当	原子力発電所 の敷地内におい て行う作業		上記以外のもの		に従事したとき oき 13,300円		
		免震重要棟内			に従事したとき つき 3,300円		

	原子力災害対策特別措置法(平成11年法律第156号)第20条第2項の規定に基づく原子力災害対策本部長の地方公共団体の長に対する指示 (以下「本部長指示」という。)により、帰還困難区域に設定することとされた区域において行う作業(前号に掲げるものを除く。)	当該業務に従事したとき 1日につき 屋外 6,600円 屋内 1,330円
	本部長指示により、居住制限区域に設定することとされた区域において行う作業(前2号に掲げるものを除く。)	当該業務に従事したとき 1日につき 屋外 3,300円 屋内 660円
原子力災害対応作業手当	本部長指示により、原子力災害対策特別措置法第28条第2項の規定により読み替えて適用される災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第63条第1項の規定に基づく警戒区域に設定することとされた区域において行う作業(前3号に掲げるもの及び本部長指示により、避難指示解除準備区域に設定することとされた区域において行うものを除く。)	当該業務に従事したとき 1日につき 屋外 6,600円 屋内 1,330円
	本部長指示により、居住者等が避難のための立退き又は避難のための計画的な立退きを行うこととされた区域において行う作業(前各号に掲げるもの及び本部長指示により、避難指示解除準備区域に設定することとされた区域において行うものを除く。)	当該業務に従事したとき 1日につき 屋外 5,000円 屋内 1,000円

# (4) その他の手当

	①配偶者	月額	13,000円
扶養手当	②配偶者以外の扶養親族1人につき	月額	6,500円
	(配偶者がいない場合1人目のみ	月額	11,000円)
	満16歳の年度初めから満22歳の年度 末までの子(1人につき)	月額	5,000円 加算
住居手当	借家・借間 家賃の額に応じて最	長高27,000円	まで
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員 ①交通機関等利用者		
	ア 全額支給限度額 61,000円		
	イ 61,000円を超える場合		
	61,000円に61,000円を超える額の	2分の1を加	]算
	②自動車等使用者 ·自転車使用者 2,0	000円	
	・自動車使用者 通	勤距離に応	じて2,700円~52,500円
	・自動車以外の原動	機付きの交	通用具使用者
	通	勤距離に応	だて2,000円~26,300円
管理職手当	管理・監督の地位にある職員に対し、39,0	00円~90,0	00円を定額支給
宿日直手当	勤務1回につき 5,100円		
超過勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務した場合に	支給	

# Ⅲ 勤務時間の状況

## 1 勤務時間の状況(平成27年4月1日現在)

勤務の区分	1週間の 勤務時間	1日の 勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
毎日勤務者	38時間45分	7時間45分	8:30	17:15	12:00-13:00
隔日勤務者	38時間45分	7時間45分	8:30	翌日 8:30	12:00-13:00 17:15-18:15

# 2 一般職員の年次有給休暇の取得状況(各年1月1日~12月31日)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
付与日数	平成25年平均取得日数	平成26年平均取得日数
20日 (残った休暇の翌年へ の繰越 最大20日)	6.0日	5.1日

## 3 介護休暇の取得状況(平成26年度)

				介護休暇	承認期間		
	取得者数	1月以下	1月を超え 2月以下	2月を超え 3月以下	3月を超え 4月以下	4月を超え 5月以下	5月を超え 6月以下
男性職員							
女性職員							
計	0人						

### 4 育児休業の取得状況(平成26年度)

-	月几小米少块特价近(十成20十尺)								
		育児休業取得者数		部分休	業取得者数		6年度中に新7 職員(育児休		が取得可能
			うち 取得	i休業 者数			うち育児休 業取得者数		部分休業 取得者数
	男性職員					8人			
	女性職員	1人				1人			·
	計	1人				9人			

## Ⅳ 分限及び懲戒の状況(平成26年度)

#### 1 分限処分の状況

	降任	免職	休職	降級	計
勤務成績が良くない場合					
心身の故障の場合					
職に必要な適格性を欠く場合					
職制等の改廃等により過員等を生じた場合					
刑事処分に関し起訴された場合					
条例で定める事由による場合					
計					0人

## 2 懲戒処分の状況

	戒告	減給	停職	免職	計	訓告等
法令に違反した場合	2人		1人		3人	6人
職務上の義務違反又は職務怠慢						
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行						
<b>≅</b> +	2人		1人		3人	6人

### 3 刑事処分の状況

		懲役	禁錮	罰金	科料	計
収賄による場合						
横領による場合						
傷害・暴行による	場合					
公職選挙法違反	による場合					
<b>光中を上っ</b> マソした。	職務遂行中					
道路交通法違 反による場合	その他					
7,10000000	計					
その他						
合	計					0人

### V 服務の状況

服務規律の遵守に関する取り組み

職員は、法令、条例、規則等に従い、住民全体の奉仕者として、公共の利益のために、その職務を民主的かつ能率的に遂行する義務と責任を負っています。

職員の綱紀の保持及び服務規律の確保については、機会あるごとに職員に周知徹底を図っています。

### (平成26年度に実施した内容)

- ○11月 衆議院議員通常選挙における地方公務員の服務規律の確保について
- ○1月 職員の厳正な服務規律の確保等の徹底について
- ○3月 統一地方選挙における地方公務員の服務規律の確保について

# VI 研修及び勤務成績の評定の状況

# 1 研修の状況(平成26年度)

区分		分	研 修 名	研修人数	研修機関名
職場外研修	基本研修	新採用者研修	初任教育	14人	福島県消防学校
		係員等研修	実行力アップ研修	1人	ふくしま自治研修センター
		監督者研修 (幹部教育)	新任係長研修	1人	
		管理者研修	新任管理者研修	1人	
	実務研修	専門研修	警防科	1人	消防大学校
			救急科 救急救命士養成補助教育科	16人	-福島県消防学校
			救助科	1人	
			指揮隊長科	2人	
			予防査察科	1人	
			火災調査科	1人	
			放射線基礎研修	7人	
			危機管理講座	2人	ふくしま自治研修センター
			地方公会計基礎講座	1人	
			メンタルトレーニング実践講座	2人	1
		資格取得研修	救急救命士養成研修	2人	救急救命東京研修所
			移動式クレーン運転技能講習 玉掛技能講習	4人	ボイラー・クレーン安全協会 須賀川労働基準協会
		病院研修	救急救命士 救急有資格者	42人	太田西/内病院 公立岩瀬病院 須賀川病院

## 2 勤務成績の評定の状況

地方公務員法第40条第1項の規定に基づき、勤務評定実施規程を制定し、勤務成績の評定を 実施しています。

種 類	対 象 者	実 施 時 期	
定期評定	下記職員を除く全職員	毎年9月1日	
	条件附き採用期間中の職員	採用の日から5ヵ月を満了する日	
	長期休職等により職務に従事 しなかった職員	復職した日から3ヵ月を満了する日	

## VII 福祉及び利益の保護の状況

1 健康診断等の実施状況

種 類	実施時期	受診者数
定期健康診断(前期)	平成26年 7月	178人
定期健康診断(後期)	平成26年12月	129人
生活習慣病予防検診	平成26年12月	95人
肺がん検診	平成26年12月	31人
前立腺がん検診	平成26年12月	22人
婦人がん検診	平成26年12月	3人
計		458人

2 健康管理に関する取り組み状況

職員衛生委員会の開催職場巡視、安全衛生関係書籍の配付

3 公務災害の発生状況(平成26年度)

区分	発生件数
公務上の災害	0件
通勤による災害	0件
計	0件

- 4 利益の保護の状況(平成26年度の業務状況報告書 福島県人事委員会より)
- (1) 勤務条件に関する措置の要求の状況 該当なし
- (2)不利益処分に関する不服申し立ての状況 該当なし
- (3)人事行政相談の状況 該当なし